

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



7/22(祝)

かわぐち環境フェスタ2021 プラスチックスマートフェスタ

リサイクルプラザで開催。新型コロナウイルス感染症対策の下、事前申込の3部制で行われました。来場者は参加体験型のイベントなどを通じて、環境に配慮した行動の大切さを学びました。

当日の運営にご協力いただいた
川口市立高等学校ボランティア部の皆さん

東京2020オリンピック

川口から世界へ

川口市出身オリンピック選手が躍動!!

金メダル

5位入賞



予選ラウンドでロシアオリンピック委員会ペアと対戦する遠藤選手(写真上)
写真提供:共同通信社

えんどうひろゆき
遠藤大由選手(里中学校出身)
バドミントン・男子ダブルス



勝利の瞬間、上野選手と抱き合う喜びの我妻選手(写真中央)

写真提供:共同通信社

あがつまはるか
我妻悠香選手(在家中学校出身)
ソフトボール(ポジション:キャッチャー)

**みんなでつくる
川口の元気**

vol.79

皆さん、こんにちは。

まだまだ暑い日が続きますが、元気にお過ごしでしょうか。

さて、今回は、川口市立高等学校の施設整備についてご報告します。本校は2018年4月に開校し、昨年12月には、バスケットボールコート3面に480席の観覧席など、全国的にトップクラスの規模と最新の設備を備えたアリーナ棟などが完成しており、これに続き、この度、全天候型400m陸上トラックのほか、人工芝を備えたサッカーコートとテニスコート4面を有した第1グラウンドの整備が終了しました。緑の人工芝に青のトラックは目に鮮やかでたいへん美しく、私はこのグラウンドで生徒の皆さんが躍動する姿を見るのを楽しみにしているところです。また、今年度中には、旧市立川口高校跡地の第2校地に野球場などを整備し、全ての校内施設が完成することとなります。

こうした環境と、これまで培ってきた質の高い教育の実践により文武両道の進学校づくりを推進している本校に、この4月、スポーツ科学コースを新設しました。これは、運動部活動に全力で取り組みながら大学進学等を目指すコースです。今年の高校総体にも12名の選手が出場しましたが、このコースの誕生と、こうしたスポーツ環境のさらなる充実により、生徒の皆さんのより一層の活躍を確信しているところです。

今回の東京オリンピック・パラリンピック競技大会では、世界からトップアスリートが集結し、卓越した技や全力で競技に挑む姿に、多くの人が胸を熱くし、心を震わせる感動を受けたことと思います。私は、近い将来、この川口市立高等学校からそうした人材が育ち羽ばたいていくことを心から期待しています。

**川口市立高等学校のグラウンドが完成****川市長 奥ノ木信夫****7/19(月)****川口の元気****第6回中高生未来を拓くふれあいトーク**

第一本庁舎で開催。次世代を担う中学生と高校生が政治的の教養を育むことを目的に、市長と意見交換会を行いました。

**海外選手が
青木町公園総合運動場で事前練習**

選手団の寄せ書き

**7/21(水)～26(月)**難民選手団
(陸上競技)選手団から
いただいたバッジ**7/30(金)**ロシアオリンピック委員会選手団
(アーティスティックスイミング)